

別紙5 環境省「星空観察」取組報告書

登録した 撮影団体名	九州情報大学「だざいふ星空研究会」
継続観察 登録地点	九州情報大学太宰府キャンパス内
地点登録 番号	
環境省 「星空観察」への 取組内容	<p>星空観察でどのような取組を行ったか、自由に記入してください。</p> <p>1月31日(月)、2月2日(水)に、本学キャンパス敷地内で星空観察会を実施し、教員1名、太宰府市環境課環境保全課から1名、協力者のアマチュア天文家1名合計3名が参加。今回コロナ禍の影響で学生の参加は見送ることにした。まず、1月31日(月)には環境省の冬の星空観察の「天の川」観察シートと GLOBE AT NIGHT の観察シートを使って、肉眼観察を行った。全国の大学キャンパスでこのような星の観察ができる環境はなかなかないため、太宰府市の環境保全課の方や学外のアマチュア天文家の意見も伺い、今後の観測について、そしてあらためて環境の良さと保全の重要性を認識することになった。GLOBE AT NIGHT の報告は、すでに報告済である。また、この期間中、数日継続観測する場所として本学敷地内でデジタルカメラでの夜空の明るさ撮影を行なったが、なかなか天候に恵まれなかった。また、地点登録を試みたが、登録地区が限定されていたため福岡県内にある本学は登録できなかった。</p>
活動内容	<p>活動の概要(100～150 字程度)</p> <p>「太宰府市内外の住民ならびに学生など、多くの人たちに、地元の星空の美しさ、継続的環境保全の大切さを伝えること」をテーマに2018年11月1日にサークル設立、現在教員2人、学生6人の合計8人で活動している。学内で観測会や撮影会を不定期的に行っている。また、大野城市北コミュニティセンターの天文台(まどかドーム)にて月2回以上の観測会ボランティアにも参加、さらには天文&宇宙に関する各種資格試験、ECO 検定にも挑戦している。</p> <p>また、本年度から始まった、市民向け九州情報大学公開講座「夏・冬の星空案内」は2022年(令和4年)度も開催することが決まった。</p>
	<p>光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100～150 字程度)</p> <p>毎年6月には大学敷地横の小川にてホタル観測会開催、8月下旬には、地域の住民と共に、本学敷地横の小川で、ホタルの幼虫放流も行っており、美しい星空を守るため、地域の気、ホタルの住める環境保全の大切さを訴え、さらに光害との関連性などを観測会ごとに説明を行っている。</p> <p>さらに、4月より「大宰府のあなたのおすすめする星空観測ポイント」の募集を始め、大学周辺地区の星空の環境保全のため、星空が美しいスポット調査と開発を始める予定である。</p>
	<p>郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる 活動があれば記載してください。(100 字～150 字程度)</p> <p>季節の変化とともに変わる本学の星空の見える環境の調査を兼ねて不定期だが、観測会を開催している。参加者は学生のみならず、市の環境保全課などの協力を得て、学内のみならず、住民などより広く募集し、観測会を開催している。</p>
	<p>PRしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。</p> <p>公式 Twitter: https://twitter.com/dazaifu_hoshi 公式 Facebook: https://www.facebook.com/だざいふほしぞら研究会 公式 HP: http://www.ekiis.com/~dazaifu_hoshi/index.html 公式 YouTube: https://www.youtube.com/channel/UCfl30MWT2tzVSHxtVooVeeg 公式 Instagram: (近日開設予定)</p>
その他	
情報の公表	<p>お送りいただいた報告書の内容について、環境省のホームページにて公表させていただく場合があります。情報公表の可否を教えてください。</p> <p style="text-align: center;">(可) ・ 不可</p>